

実施報告書【地域連携実践重点校用】

学校番号	1
学校名	富山県立入善高等学校

重点課題	地域で学び、地域を愛し、地域を支える人材を育成する
課題設定の趣旨	本校は地域から支えられた学校であり、朝日、入善、黒部市を地元とした魅力ある学校づくりに取り組んでいる。黒部川扇状地に広がる豊かな自然を生かしたフィールドワーク通して、この地域の理解を促し、地域を愛し、地域を支える人材が育つように学びをすすめる。
中長期ビジョンを実現するための今後の重点事項	農業科については、販売実習、小学校や福祉施設などとの交流、自治体との協同研究などを通して、地域との結びつきがあり、信頼も厚い。観光ビジネスコースについても、様々な地域でのフィールドワークを行い地域との結びつきが強まってきている。しかし行事や取り組みが増え、関係教員の負担も増えてきており、整理する必要がある。また、移動に伴う経費負担が多く、予算的な問題もある。自然科学・観光ビジネスの両コースとも、活動の発信や課題研究発表の公開をすすめる必要がある。今後は現在の取組みを継続し、協力頂ける方々との連携を深め、生徒自身が地域の自然、文化、環境、産業、ひととの繋がりを深め、地域愛を醸成したい。
実施内容 (具体的に記入する)	【観光ビジネスコース】 インタビュー活動を中心としたフィールドワークを実施(駅前商店街、商工会、黒部市美術館)。大学教授等専門家の講義・評価も頂いた。活動の成果を記事やポスターとして、SNS等に発信した。3年生は7月にフィールドワークリサーチ発表会を、2年生は3月に中間報告会を行った。 【自然科学コース】 科学的アプローチからフィールドワークを実施(黒部川扇状地、糸魚川フォッサマグナ、立山、吉田科学館、中央植物園)。また、総合教育センターでの理科実習に参加し、大学教員によるプログラミング学習を行った。1年生は大学教授による生命科学講演会を視聴した。 【農業科】 地域に根ざした販売実習を行った(苗販売、JAみな穂あいさい広場)。地域の特産品の研究を行った(入善ジャンボ西瓜、入善乙女キクザクラ、カノコユリ)。地域の優良農家で委託実習を複数回実施した。また、地域との交流行事として、入善小学校児童やにいかわ総合支援学校、障がい者支援施設の新川むつみ園との交流会を行った。 【農業科と普通科コースの交流学习】 農業科と普通科の両科の生徒どうしが互いの発表会で意見交換を行った。
取組の成果 (プロジェクト学習推進の観点から)	普通科両コースのフィールドワークのバス代補助や課題研究発表会会場費の助成など財政的な支援ができた。それぞれの取組を実施することができた。 観光ビジネスコースでは、活動の成果として、生徒にこの地域の魅力や観光の可能性に気づかせることができた。また多くの関係者に参加いただき、様々な評価や感想を頂くことができた。 自然科学コースでは、実施した活動を通して、科学を学ぶ魅力を感じており、好奇心や探究心に繋がったと感じる。課題研究を通して、班員同士の協力・協働することの大切さや地域の魅力、学ぶことの面白さに気づき、発表や発信するプレゼンテーション力やコミュニケーション力の向上ができた。 農業科の授業での実習では、地元農家の支援なしでは成り立たない。支援をいただいた分を学校でできるだけ返していきたい。さまざまな繋がりを大切にして、活動を続けたい。
対象者(学年・人数など)	農業科(3年28名、2年30名、1年30名)観光ビジネスコース(3年39名、2年40名)自然科学コース(3年37名、2年41名、1年希望者40名程度)
実施実績	4月 [観光ビジネスコース]春の四重奏FW (FW:フィールドワーク)
	5月 [観光ビジネスコース]アグリツーリズムFW
	6月 [観光ビジネスコース]入善町駅前商店街FW
	7月 [観光ビジネスコース]サイクルツーリズムFW [自然科学コース]センター実習[自然科学コース]課題研究発表会 [観光ビジネスコース]課題研究発表会
	8月 [自然科学コース]糸魚川FW [自然科学コース]立山研修 [自然科学コース]吉田科学館FW [観光ビジネスコース]扇状地FW
	9月
	10月 [観光ビジネスコース]櫛山獅子舞文化FW
	11月 [観光ビジネスコース]黒部市美術館アートツーリズムFW
	12月 [自然科学コース]特別講座
	1月 [農業科]課題研究発表会 [観光ビジネスコース]リサーチFW
	2月 [観光ビジネスコース]リサーチFW
	3月 [観光ビジネスコース]リサーチFW中間報告会 キックオフセミナー